

## 平成22年度第9回沖縄県がん診療連携協議会 相談支援部会議事要旨

日時：平成22年1月18日（火） 15:00～17:00

場所：琉球大学医学部附属病院 がんセンター

出席者：7名 田名勉（友声会：患者）、玉城徳正（患者遺族）、  
崎浜海里（マインドケアおきなわ）、金城尚美（沖縄県立中部病院）、  
樋口美智子（那覇市立病院）、増田昌人（琉球大学医学部附属病院）  
西田悠希子（琉球大学医学部附属病院）

欠席者：2名 山川宗貞、（沖縄県医務課）、仲村実和子（北部地区医師会病院）、

陪席者：1名 城間駒生（琉球大学医学部附属病院）

協議に先立ち、平成22年度第8回沖縄県がん診療連携協議会・相談支援部会議事要旨が承認された。

### 【報告事項】

#### 1. がん患者ゆんたく会について（12月）

資料2-2、2-3 2-4、に基づき、11月に各拠点病院にて開催された患者サロン及び沖縄がん患者ゆんたく会の報告書について確認が行われた。

#### 2. がん相談件数

資料3に基づき、樋口部会長より12月のがん相談件数について報告があった。

11月

北部地区医師会病院 未報告

沖縄県立中部病院 4件

那覇市立病院 86件

琉大病院 38件

#### 3. セカンドオピニオンアンケートの回収率の報告（資料4）

資料4に基づき、がん診療をおこなっている医療機関（33施設）を対象としたセカンドオピニオンアンケート調査について、現在23施設から返信されていることが報告された。

#### 4. 県内の医療機関における診療体制のアンケート調査について

資料5に基づき、県内の医療機関の診療体制におけるアンケート調査は、県との共同調査ではなく、相談支援部会単独で調査することが承認された。理由としては、調査の趣旨や調査後の集計方法が異なるため、今回は単独での調査へと至った。

## 5.患者必携「地域の療養情報」改訂版製作における進捗状況

別紙資料に基づき、改訂版製作の進捗状況について、西田委員より説明がなされた。内容の見直しや、加除訂正が行われ、表紙のデザインについては、1月25日に開催される「そめ織り展」にて候補作品を選出することが伝えられた。尚、地域の療養情報は3月25日を納期日として作業を進めている。

### 【協議事項】

#### 1. 市民公開講座 大腸がん講演会「ご存知ですか？大腸がんのこと」での拠点病院相談室チラシ配布について

資料6に基づき、西田委員より、1月29日（土）に開催される大腸がん講演会にて、各拠点病院の相談支援センターのチラシ等を配布してはどうかとの提案がなされ、当日会場にて500部配布されることが承認された。その他にも患者会の紹介や案内チラシも同様に配布されることとなった。

#### 2. 平成22年度相談支援部会年間事業計画の実績と評価について

資料7に基づき、今年度事業計画の実績と評価（10点満点）について再評価を行ったが、変更なく承認された。

以下は事業項目とその評価である。（評価、次年度目標にのみ掲載）

1. がんの病態、標準的治療法等がん診療及びがんの予防・早期発見等に関する一般的な情報の提供体制の整備  
評価： 8点  
次年度：次年度も引き続き継続する
2. 診療機能、入院・外来の待ち時間及び医療従事者の専門とする分野・経歴など、地域の医療機関及び医療従事者に関する情報の収集、提供体制の整備  
評価： 1点  
次年度：次年度も引き続き継続する
3. 地域の医療機関及び医療従事者等におけるがん医療の連携協力体制の事例に関する情報の収集、提供体制の整備  
評価： 8点  
次年度：次年度も引き続き継続する
4. セカンドオピニオンの提示が可能な医師の紹介体制の整備  
評価： 8点  
次年度：次年度も引き続き継続する
5. がん患者の療養上の相談体制の整備  
評価： 8点  
次年度：次年度も引き続き継続する

6. アスベストによる肺がん及び中皮腫に関する医療相談体制の整備

評価： 1点

次年度：次年度も引き続き継続する

7. (その他相談支援に関すること) 相談支援に関し十分な経験を有するがん患者団体との連携協力体制の構築

評価： 8点

次年度：次年度も引き続き継続する

3. 次年度年間事業計画とその予算(案)について

資料8に基づき、次年度の事業計画として7つの事業計画を目標に掲げ、各事業毎に係る費用と費用負担施設について協議された。また、一部の事業に関しては、具体的目標数値を設定し、再度修正が行われた。

4. 次回の部会日程

平成23年2月15日(火)15時～ がんセンターにて開催されることが承認された。